

# 令和2年度 道徳教育 全体計画

島根県立盲学校

道徳教育の推進体制

- ・小学部、中学部、高等部に道徳教育推進教師を配置する。
- ・道徳担当者会を設定し、目標や方針を実現するための指導計画を策定する。また、評価計画と評価を実施し、それに基づく改善策の検討を行う。
- ・評価方法の周知
- ・各分掌との連携

| 関係法令   |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国憲法・教育基本法</li> <li>・学校教育法・学習指導要領</li> <li>・教育諸法規</li> <li>・しまね教育魅力化ビジョン</li> </ul> |

| 学校の教育目標  |
|--|
| <p>児童生徒の障がいの状態と、能力・適性等を十分考慮した教育を行い、一人一人の人格形成に努めるとともに、自立と社会参加をめざす人間を育成する。</p> |

| 社会の要請、保護者の願い  |
|---|
| <p>【社会の要請】<br/>・特別支援教育（視覚障がい教育）のセンター的機能。<br/>【保護者の願い】<br/>・進路目標の達成や卒業後の自立及び社会参加</p> |

| 教育方針                                     |
|--|
| <p>(1) 心身の鍛錬 (2) 社会性の涵養 (3) 自己教育力の育成</p> |

| 道徳教育の重点目標  |
|--|
| <p>①様々な活動を通して、自らの在り方や生き方について考え、主体的に生きる態度を育てる。<br/>②他者の立場を尊重し、思いやりや協調の精神を育てる。<br/>③生命の尊さを知り、自他の存在を尊重する。<br/>④集団や社会との関わりを通して規範意識を高め、社会に貢献する意欲的な態度を育てる。</p> |

|                      |   |             |
|----------------------|---|-------------|
| 国語                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○正しい言葉遣いを身につける。</li> <li>○人の話を最後まで聞き、相手の立場を尊重する。</li> <li>○さまざまな考え方や生き方を学ぶ。</li> </ul>                         | ①<br>②      |
| 社会<br>地歴<br>公民       | <ul style="list-style-type: none"> <li>○わが国や世界の国土、歴史、文化に対する理解を深め、国際社会を主体的に生きる日本人として必要な資質を養う。</li> <li>○郷土を愛し、生命や平和を尊び、人権尊重の精神を養う。</li> </ul>          | ②<br>④      |
| 算数<br>数学             | <ul style="list-style-type: none"> <li>○数学的思考を身につけ、筋道を立てて考え、物事を公正かつ適切に判断する力をつける。</li> </ul>   | ①           |
| 理科                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○自然と人間との関わりについて認識を深め、生命の尊さを理解する。</li> </ul>  | ③           |
| 体育<br>保健<br>体育       | <ul style="list-style-type: none"> <li>○他者と協力し合いながら各種の運動に取り組み、健全な生活を営んでいく態度を身につける。</li> <li>○健康や安全についての理解を深め、健康課題に対処していく中で、自他を大切にすることを育てる。</li> </ul> | ①<br>③      |
| 図画<br>工作<br>音楽<br>美術 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○表現及び鑑賞の活動を通して、美しいものに感動したり、互いを認め合ったりする心を育てる。</li> </ul>  | ①<br>②<br>③ |
| 外国語<br>活動<br>外国語     | <ul style="list-style-type: none"> <li>○異なる言語や文化を理解し尊重する。</li> </ul>  | ②           |
| 技術<br>家庭<br>家庭       | <ul style="list-style-type: none"> <li>○生活に必要な知識と技術を習得する。</li> <li>○家族・家庭の意義、家族・家庭と社会の関わりについて理解する。</li> </ul>   | ①<br>④      |
| 情報                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○情報に関する倫理的態度を身につけ、情報安全に関する知識を習得する。</li> </ul>  | ①<br>②<br>④ |
| 理療                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ハラスメントや差別の不当性を認識し、患者の人権を尊重する。</li> </ul>  | ②<br>④      |

| 各学部の重点目標   |  |
|------------|--|
| 小学部        | <ul style="list-style-type: none"> <li>○基本的な生活習慣の確立をめざし、自分の力でやり遂げようとする態度を育てる。(①)</li> <li>○自分や自分を取りまく人やものに対する思いやりの心を育てる。(②③)</li> <li>○自分で考え適切に判断して行動する力を養う。(④)</li> </ul>                           |
| 中学部        | <ul style="list-style-type: none"> <li>○基本的な生活習慣を確立し、自分の目標をもってがんばろうとする態度を育てる。(①)</li> <li>○自分を大切にするとともに相手の気持ちを考えて生活しようとする態度を育てる。(②③)</li> <li>○身近な集団に進んで参加し、適切に自己表現したり、協力しようとする態度を育てる。(④)</li> </ul> |
| 高等部<br>普通科 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○基本的な生活習慣を確立し、自立的に生活する力を育てる。(①)</li> <li>○思いやりの心を持ち、人間関係を築く力を育てる。(②)</li> <li>○社会参画への意欲や主体的に生きる力を育てる。(④)</li> </ul>   |
| 理療科        | <ul style="list-style-type: none"> <li>○他者の痛みを理解し、あはき師として地域社会の健康の保持増進に寄与する知識・技能・態度を養う。(④)</li> </ul>   |

|           |  |
|-----------|--|
| 日常生活の指導   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○場に応じた挨拶や言葉遣いをする。(①)</li> <li>○時間やルールを意識して、集団での活動に意欲的に参加する。(④)</li> </ul>   |
| 遊びの指導     | <ul style="list-style-type: none"> <li>○仲間との遊びを通して、ルールやマナーを守って仲良く遊ぶ。(②④)</li> </ul>  |
| 生活単元学習    | <ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の良さや可能性に気づき、自己理解を深める。(①③)</li> <li>○日常生活に必要な力をつける。(④)</li> <li>○協力して活動に取り組む。(②④)</li> </ul>  |
| 作業学習      | <ul style="list-style-type: none"> <li>○他者と協力して作業に取り組む。(②④)</li> <li>○作業を通して、働くことの意義や喜びを感じ、自分の役割を果たす。(①④)</li> </ul>   |
| 特別の教科道徳   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の特徴を知るとともに、他者と意欲的に関わろうとする。(①②④)</li> <li>○社会のルールを知り、責任をもって主体的に行動する。(①④)</li> </ul>   |
| 特別活動      | <ul style="list-style-type: none"> <li>○学級活動等様々な活動を通して、ルールを守る大切さに気づく。(④)</li> <li>○相手の考えや思いを尊重し、自らの考えや思いを相手に伝える。(②)</li> <li>○お互いに尊重しあう人間関係を築き、安心して生活ができる集団を作る。(②④)</li> </ul> |
| 総合的な学習の時間 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○体験的な活動を通して、様々な考え方や生き方に触れることで、それらを尊重していくことの大切さに気づく。(②③)</li> <li>○自らの生き方を振り返ったり、進路について考えを深めたりする。(①)</li> </ul>                          |
| 自立活動      | <ul style="list-style-type: none"> <li>○障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服しようとする。(①)</li> </ul>   |

| 「しまねのふるまい」の向上・定着に関わる重点的取り組み  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○保護者研修により、児童生徒をより深く理解したり、支援の方法を学んだりする機会とする。</li> <li>○学校間交流、地域の方々との交流など、普段と異なる集団の中でのふるまい方を学ぶ。</li> <li>○校外学習や現場実習、作品展等を通して、公共施設や校外でのふるまい方を学ぶ。</li> <li>○「点字ブロックの日」の参加を呼びかけ、地域社会への理解・啓発活動に取り組む。</li> </ul> |

- ①主として自分自身に関すること。
- ②主として他の人とのかかわりに関すること。
- ③主として自然や崇高なものとのかかわりに関すること。
- ④主として集団や社会とのかかわりに関すること。